

情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、富山大原簿記公務員医療専門学校の情報を以下のとおり提供いたします。

1. 学校の概要、目標及び計画

(1) 概要

【学園名称】	学校法人 富山大原学園	理事長 増田 正夫
【学校名称】	富山大原簿記公務員医療専門学校	校長 増田 正夫
【所在地】	〒930-0003 富山県富山市桜町 1-4-20	TEL 076-471-6681
【創立】	平成2年富山県富山市に富山大原簿記専門学校を開校し、平成12年に学校法人富山大原学園を設立。	

(2) 教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

■ 校訓

『感奮興起』

感動は感謝を育み、奮闘は成功の一步となる。興味は才能を開花させ、起動で人は自立する。

■ 目的

『簿記、税務、情報処理、行政、医療並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、有為な産業人を育成する』ことを目的としています。

■ 教育ストーリー

入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

- 1976 (昭和 51 年) 富山市と金沢市に富山大原学園の前身である「大原簿記学校富山校」を私塾として開校。簿記講座・税理士講座を開講。
- 1989 (平成元年) 富山県より専修学校認可を受ける
- 1990 (平成 2 年) 富山市呉羽町に個人立富山大原簿記専門学校として専門課程を開校
- 1996 (平成 8 年) 富山大原簿記法律専門学校に校名変更
- 2000 (平成 12 年) 学校法人に組織変更
- 2006 (平成 18 年) 2 号館校舎を取得
- 2015 (平成 27 年) 富山大原簿記公務員医療専門学校に校名変更
- 2017 (平成 29 年) 富山市桜町一丁目に校舎移転

※ 現在、2 年制課程 6 学科・1 年制課程 1 科の専門課程と附帯教育(社会人講座)を運営する

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

課程名	学科名	修業年限	入学定員	総定員
工業専門課程	情報 IT クリエイター学科	2 年	40 名	80 名
商業実務専門課程	医療秘書学科	2 年	30 名	60 名
商業実務専門課程	経営ビジネス学科	2 年	55 名	110 名
商業実務専門課程	ホテル・ブライダル学科	2 年	30 名	60 名
文化・教養専門課程	法務行政学科	2 年	60 名	120 名
文化・教養専門課程	デザイン学科	2 年	20 名	40 名
文化・教養専門課程	行政実務科	1 年	35 名	35 名
合 計			270 名	505 名

(2) 受入方針

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ①高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ②文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年 4 月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ①本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書及び第 21 条に規定する入学選考料を添えて出願しなければならない。
- ②前号の手続きを終了した者に対して選考し、入学者を決定する。
- ③本校に入学を許可された者は、所定の日までに第 21 条に定める入学金を添え手続きをとらなければならない。

(3) 進級、卒業要件等

■進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

■卒業の認定

卒業の認定は、第4条に規定する修業年限以上在学して、下記に定める授業時数以上履修し、かつ、その該当する所定の授業科目について各学年末における試験に合格し、卒業審査に合格した者について、校長が行う。

- ①情報ITクリエイター学科，医療秘書学科，経営ビジネス学科，ホテル・ブライダル学科，法務行政学科，デザイン学科（2年制） 2,160時間
- ②行政実務科（1年制） 1,080時間

(4) 称号の付与

- ①工業専門課程 情報ITクリエイター学科を修了した者には、専門士（工業専門課程）の称号を授与する。
- ②商業実務専門課程 医療秘書学科，経営ビジネス学科，ホテル・ブライダル学科を修了した者には、専門士（商業実務専門課程）の称号を授与する。
- ③文化・教養専門課程 法務行政学科，デザイン学科を修了した者には、専門士（文化・教養専門課程）の称号を授与する。

(5) 目標とする国家試験、検定試験、コンテスト入賞等

- ①情報ITクリエイター学科
 - ・情報IT系：基本情報技術者試験 など
 - ・クリエイター系：色彩検定試験、各種外部コンテスト など
- ②医療秘書学科
 - 診療報酬請求事務能力認定試験（医科）
 - 医療請求事務能力検定試験、医療秘書実務能力検定試験 など
- ③経営ビジネス学科
 - 税理士試験、簿記検定試験（日本商工会議所）、リテールマーケティング（販売士）検定試験 など
- ④ホテル・ブライダル学科
 - ブライダルコーディネーター技能検定試験
 - ブライダル実務検定試験、ホテル実務技能認定試験 など
- ⑤法務行政学科
 - 各種公務員採用試験 など
- ⑥デザイン学科
 - 色彩検定試験、各種外部コンテスト など
- ⑦行政実務科（1年制）
 - 各種公務員採用試験 など

(6) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（2023年度実績）

- 基本情報技術者試験 3名
- 色彩検定試験3級 39名
- 富山県青少年美術展（デザイン部門）入賞 3名

診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 14名

医療請求事務能力検定試験 1級 23名、医療秘書実務能力検定試験 1級 23名

税理士試験〔簿記論〕 4名、税理士試験〔財務諸表論〕 2名

簿記検定試験（日本商工会議所）1級 3名、2級 12名

リテールマーケティング（販売士）検定試験 3級 10名

ブライダルコーディネーター技能検定試験 3級 8名

ブライダル実務検定試験 1級 10名、ホテル実務技能認定試験初級 13名

電卓技能検定試験 五段 1名、四段 2名、参段 1名、貳段 3名、初段 7名

公務員試験：一次・筆記試験のべ合格者 270名

（国家公務員事務職等 48名、県庁職員事務職等 32名、市役所職員事務職等 22名、
警察官・消防官・自衛官等 168名）

（7）卒業生の進路（2024年3月卒業生実績）

①就職率 98.3%（就職希望者 174名中 171名）

②主な就職先

《金融・会計事務所系》アシシステム税理士法人、税理士法人KOLARE、新湊信用金庫、富山銀行、富山中央税理士法人、税理士法人ホライズン、税理士法人リタパートナーズ など

《建設・製造業系》アース・コーポレーション、朝日印刷、旭産業、アルスホーム、内山精工、SMK、かね七、廣貫堂、コンチネンタル、三協立山、三協ワシメタル、塩谷建設、シンコー、すがの印刷、スギノマシン、助野、大建工業 井波工場、高橋、中越パルプ工業、東洋電機製作所、中村タイル工業、日本曹達、ビニフレーム工業、富士フィルムマニュファクチャリング、富南電設工業、ホーエ、北陸アルミニウム、北陸電子、北国増改センター、松嶋建設、村井工業、最上CAN、ユニゾーン、YKK AP 黒部製造所 など

《卸売・小売業系》アルビス、MXモバイリング、神島リビング、クスリのアオキ、三幸、東洋ゴム北陸販売、とやま生活協同組合、富山ダイヤモンドモーターズ、トヨタカローラ富山、どんたく、ネットトヨタ富山、パセリエンタープライズ、ピューマ、ファーレン富山、ブルールーエジヤパン、ホンダ自販タナカ、ヤマダデンキ など

《サービス業系》パートナーズ（アールベルアンジェ富山）、あおば農業協同組合、朝日不動産、パートナーズ（インペリアルウィング富山迎賓館）、ホライズン・ホテルズ富山（ANAクラウンプラザホテル富山）、オークス、かづ美（ヴィラ・グランディス・ウエディングリゾート富山）、ザ・フォウルビ（ジェイエステティック）、サカイ引越センター、ドアメンテナンス、トナミ運輸、富山県商工会連合会、富山県森林組合連合会、富山県農業共済組合、富山地铁サービス、富山電気ビルディング、なのはな農業協同組合、日本旅行アカウントサービス、婦負森林組合、バロン、プレステージ・インターナショナル、星野リゾート軽井沢事業所、ホテルニューオータニ高岡、レクストホールディングス など

《情報処理系》アスプロコミュニケーションズ、HCSプラス、高志インテック、コムテックス、シーエヌエヌ、成和システムエンジニアリング、東洋通信工業、北銀ソフトウェア など

《医療・福祉系》アイングループ（アイン薬局）、社会福祉法人 アルペン会、いき内科クリニック、上野医院、おおがくクリニック、中山会 大沢野中央診療所、加藤整形外科脊椎スポーツクリニック、ニチイ学館 高岡支店、のがみこどもクリニック、ひかりファーマ、篁伸会 堀川篁内科外科医院 など

《国家公務員系》外務省〔本省〕（一般職員）、国土交通省〔北陸信越運輸局〕（一般職員）、国土交通省〔北陸地方整備局〕（一般職員）、法務省〔名古屋出入国在留管理局〕（一般職員）、法務省〔長野地方検察庁〕（一般職員）、財務省〔金沢国税局〕（税務職員）、財務省〔東京国税局〕（税務職員）、海上保安庁（海上保安学校学生）、出入国在留管理局（入国警備官）、陸上自衛隊（自衛官候補生） など

《地方公務員系》富山県（一般事務職員）、富山県（学校事務職員）、富山県（警察事務職員）、富山市（一般事務職員）、富山市（労務職員）、高岡市（一般事務職員）、朝日町（一般事務職員）、富山県警察本部（男性警察官）、富山県警察本部（女性警察官）、富山市消防局（消防官）、高岡市消防本部（消防官）、射水市消防本部（消防官）、立山町消防本部（消防官）、砺波地域消防組合消防本部（消防官） など

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長 1人 教員 20人以上 事務職員 9人以上 学校医 1人

(2) 教職員の専門性

保有資格：簿記検定試験（日本商工会議所）1級、診療報酬請求事務能力認定試験（医科）または基本情報技術者試験と同等以上の資格を有する。もしくは、各専門職分野において従事した経験のある者。

教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識 各種企業研修参加

(イ) 指導力 講義力研修、指導力研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

①1年生入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）

②1年生4月～7月：就職の心構え、自己分析、SPIP-3対策テスト(MSR-P I・II)

③1年生8月～12月：自己分析・自己PR作成、面接練習、業界研修・企業研究

④1年生1月～3月：学内企業・官公庁セミナー、業界研修・企業研究

⑤2年生4月～8月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介

⑥2年生9月～3月：入社準備教育

(2) 実習・実技等

実習・実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行っています。様々な実習・実技がありますが、特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対 象	年次	連携企業
制作実習Ⅰ・Ⅱ	情報ITクリエイター学科 (クリエイター系)	2年次	森 みちこ (漫画家) ら
病院実習Ⅰ 病院実習Ⅱ	医療秘書学科	1年次 2年次	県内各病院・医療機関
経理事務総合	経営ビジネス学科 (事務・経理職専攻)	2年次	県内各税理士事務所
マーケティング研究	経営ビジネス学科 (マーケティング専攻)	2年次	県内各店舗・企業
ウェディング実習Ⅰ ウェディング実習Ⅱ	ホテル・ブライダル学科 (ブライダル系)	1年次 2年次	ハミングバード 他
ホテル実習Ⅰ ホテル実習Ⅱ	ホテル・ブライダル学科 (ホテル系)	1年次 2年次	
キャリアデザインⅡ	法務行政学科	1年次	県内各官公庁
作品制作Ⅰ・Ⅱ	デザイン学科	2年次	森 みちこ (漫画家) ら

(3) 就職支援等

学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業・官公庁等と連携した支援	担任による就職支援
スーツセミナー	自己分析面談、自己PR作成支援
学内企業・官公庁セミナー	求人紹介
学内採用説明会・採用試験	志望企業研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）

5月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）

5月～11月・・・クラスレクリエーション

10月・・・スポーツフェスティバル

11月・・・AOC C電卓競技大会、スポーツチャンピオンズカップ（北陸大会）

12月・・・海外研修（希望者対象）

3月・・・卒業式・卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

①クラブ活動

電卓部・・・全国電卓競技大会出場

②地域貢献

富山まつり 越中おわら踊り団体出場や交通安全学生ボランティア、医療機関・介護施設でのボランティア活動 など

6. 学生の生活支援

学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行っています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け、学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも努めています。

(2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして、担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、就職指導は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

①情報ITクリエイター学科(情報IT系)

(単位:円)

	納入期日	入学金	授業料	教材費	施設・設備費	実習・演習費	合計
1 年 次	前期:入学手続時	200,000	325,000	40,000	80,000	100,000	745,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	80,000	100,000	545,000
	合計	200,000	650,000	80,000	160,000	200,000	1,290,000
2 年 次	前期:3月15日	—	325,000	40,000	80,000	100,000	545,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	80,000	100,000	545,000
	合計	—	650,000	80,000	160,000	200,000	1,090,000

②情報ITクリエイター学科(クリエイター系)、ホテル・ブライダル学科、デザイン学科

(単位:円)

	納入期日	入学金	授業料	教材費	施設・設備費	実習・演習費	合計
1 年 次	前期:入学手続時	200,000	325,000	40,000	80,000	60,000	705,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	80,000	60,000	505,000
	合計	200,000	650,000	80,000	160,000	120,000	1,210,000
2 年 次	前期:3月15日	—	325,000	40,000	80,000	60,000	505,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	80,000	60,000	505,000
	合計	—	650,000	80,000	160,000	120,000	1,010,000

③医療秘書学科、経営ビジネス学科、法務行政学科

(単位:円)

	納入期日	入学金	授業料	教材費	施設・設備費	実習・演習費	合計
1 年 次	前期:入学手続時	200,000	325,000	40,000	60,000	60,000	685,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	60,000	60,000	485,000
	合計	200,000	650,000	80,000	120,000	120,000	1,170,000
2 年 次	前期:3月15日	—	325,000	40,000	60,000	60,000	485,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	60,000	60,000	485,000
	合計	—	650,000	80,000	120,000	120,000	970,000

④行政実務科

(単位:円)

	納入期日	入学金	授業料	教材費	施設・設備費	実習・演習費	合計
1 年 次	前期:入学手続時	200,000	325,000	40,000	60,000	60,000	685,000
	後期:9月15日	—	325,000	40,000	60,000	60,000	485,000
	合計	200,000	650,000	80,000	120,000	120,000	1,170,000

※その他の費用

資格試験の受験料(試験ごとに1,500円~13,000円程度)、電卓検定対策用教材(5,000円程度)、学外研修費(1年次41,000円、2年次20,000円)、就職関連諸費(6,000円程度)、卒業諸費(20,000円程度)は、その都度実費をご負担いただきます。

(2) 奨学金、授業料減免等

①高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免＋給付型奨学金）は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急の支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば支援の対象となります。

②試験による特待生制度

この制度は、大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。

③資格・クラブ活動による特待生制度

この制度は、現在取得している資格や成績によって一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。

④その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

8. 学校の財務

HPで公開しております。 <http://www.toyama-ohara.jp/disclosure>

9. 学校評価

HPで公開しております。

①自己点検・評価報告書 <http://www.toyama-ohara.jp/disclosure>

②学校関係者評価報告書 <http://www.toyama-ohara.jp/disclosure>

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

富山大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 富山大原学園 富山大原簿記公務員医療専門学校

〒930-0003 富山市桜町 1-4-20

Tel 076-471-6681 E-mail info@t-ohara.ac.jp